

学びをひろげる (第26回)

※ ○は、自分以外の参加した人の数です

まる

(わたしと○人の会)

日時 2018年6月16日(土) (午後1時45分~5時)

場所 クレオ大阪東 1階 会議室

大阪市城東区鳴野(しぎの)西 2-1-21 ☎06-6965-1200

参加費 500円(会場費・運営費等) ※学生は、無料です。

一人で拡がらない学びを○(まる)人が集まり、多様な人たち(年齢、国籍、職種など様々な人たち)との出会い・対話を通して自分の学びを拡げ、授業づくり・教材づくりをしませんか。もう一度、教育・授業のあり方をていねいに見つめ語り合しましょう。



京橋駅 (JR線) 南口から南へ約600メートル
大阪ビジネスパーク駅(地下鉄長堀鶴見緑地線)
4番出口から東へ約700メートル
京橋駅 (京阪線) 中央口から南へ約850メートル

前回 第25回の内容

「道徳」の授業で、東日本大震災の学習に取り組む 松森俊尚から提案

【報告】2011年度の5年生「道徳」で、迷うことなく「東日本大震災」を学習しようと決めた。3月11日に発生して1か月余り、子どもたちはその怖さを肌身に感じており、テレビや新聞は終日被災地の様子を流し続けていた。インターネットからとった「津波」の映像を視聴。「思ったこと、考えたこと」を書く。感想や意見を交流。家庭でも授業の話が交わされ、父親が消防隊や気象庁の仕事で現地に入った、親戚が被災したなど、被災地との身近なつながりが出てくる。消防隊員のお父さんに、ゲストティーチャーとして学年授業に参加してもらい、発生5日後の生々しい現地の話を開かせてもらった。社会科「日本の漁業」の学習で、「いい漁場はほとんど大震災にあっている」「漁業はできるんやろか」「いまの様子を知りたい」…などと発言が続き、子どもたちが被災地の漁業で働く人たちに手紙を送ることになった。女川町役場から届いたFAXを皮切りに、やがて次々に返事が届き、漁業だけではなく、震災の様子、現地の人たちの暮らしが書かれ、資料や写真までが数多く同封されていた。それを教材にして学習を続ける。校内の廊下や、職員室前や玄関の掲示板に、いただいた手紙や資料を張り出し、全校の子どもたち、教職員、保護者、来校するお客さん、誰もが読めるようにした。1年をかけた学習となった。それで終わったというのではない、それぞれの被災地とのかかわりが続いているかもしれない。

【課題】道徳の「教科化」に伴ってこのような「1年かけた道徳の授業」ができるのかどうかをテーマに話し合った。

【交流】子どもに与えるのは「事実」のみ。「価値観」は子どもたちでつくる。「道徳」に限らず全ての教育活動がそうあるべき。子どもたちは事実を知り、考え、行動を始める。新たな事実と向きあい、また考え、行動に移る。これこそが人間の営みであって、教育活動はそれを支え促進する活動であるべきだ。しかし現場で教員は、あまりにもノルマに縛られている。いかにノルマを効率的にこなすかに傾いてしまう。さらに「評価」を求められ、「何を」「どう評価」して「いかに保護者に伝える」べきかという「ノルマ」が現場では大きな問題になっている。子どもには「主体的・対話的で深い学び」が必要だと言いつつ、教員には「主体的・対話的で深い学び」ができない縛りがありにも多い。

〈文科省→都道府県教委→市町村教委→学校現場〉と、同心円的に現場に近づくほど、「道徳の教科書を使って、毎週1時間、年間35の教材をこなさなければならない」との意識が強くなっている。学校・教員が、教育委員会や文科省の意向を押し量り、「付度」して自己規制を働かせてしまっているといえないか。むしろこれを機に「学習・授業とは何か」を問い直し、「子どもが学ぶ授業」への展開をめざすことは、あまりにも非現実的なことなのだろうか。



救助隊に参加したお父さんをゲストティーチャーに学年授業

今回 第26回は



松尾陽子さん 「新任からの2年間に感じたこと」(東大阪市立 成和小学校勤務)

在職3年目の松尾さんに、2年間の経験を振り返って話していただきます。研究会ではこれまでも初任者や2年目・3年目の教員から実践報告や学校現場で経験した出来事や、子どもたちとの出会いについて話していただきました。いずれも、その率直な語り口から、いまの学校教育が抱える問題があぶり出されるように見えてきました。それは、日本の教育が直面する課題そのものであろうと思われまます。ぜひ若い人たちの積極的な参加を呼び掛けたいと思います。

「学びをひろげる」スタッフ 松森 俊尚、 山本 卓雄、 松井 直哉

連絡先 松森 (☎090・1960・3469 ☞matumori@crux.ocn.ne.jp ☞gakimon57tm@ezweb.ne.jp)

★次回第27回研究会は、9月8日(土)午後1時45分~5時 大阪市 城東区民センター 中会議室★